

2022年9月22日
Amber Japan 株式会社

株式会社ディーカレットが「Amber Japan 株式会社」に社名を変更し
新たにデジタル資産プラットフォーム「WhaleFin」の提供を開始



The banner features a large laptop screen displaying the WhaleFin website interface. The website text includes: 'WhaleFin 会社概要', 'ログイン 登録', '別格のデジタル資産形成プラットフォーム', '気軽に使える、仮想通貨（暗号資産）の購入・売却', '始める', 'Official Global Partner Atlético de Madrid and Chelsea FC', and '複数の暗号資産に投資する'. The background is green with confetti and two people celebrating. The WhaleFin logo is at the bottom.

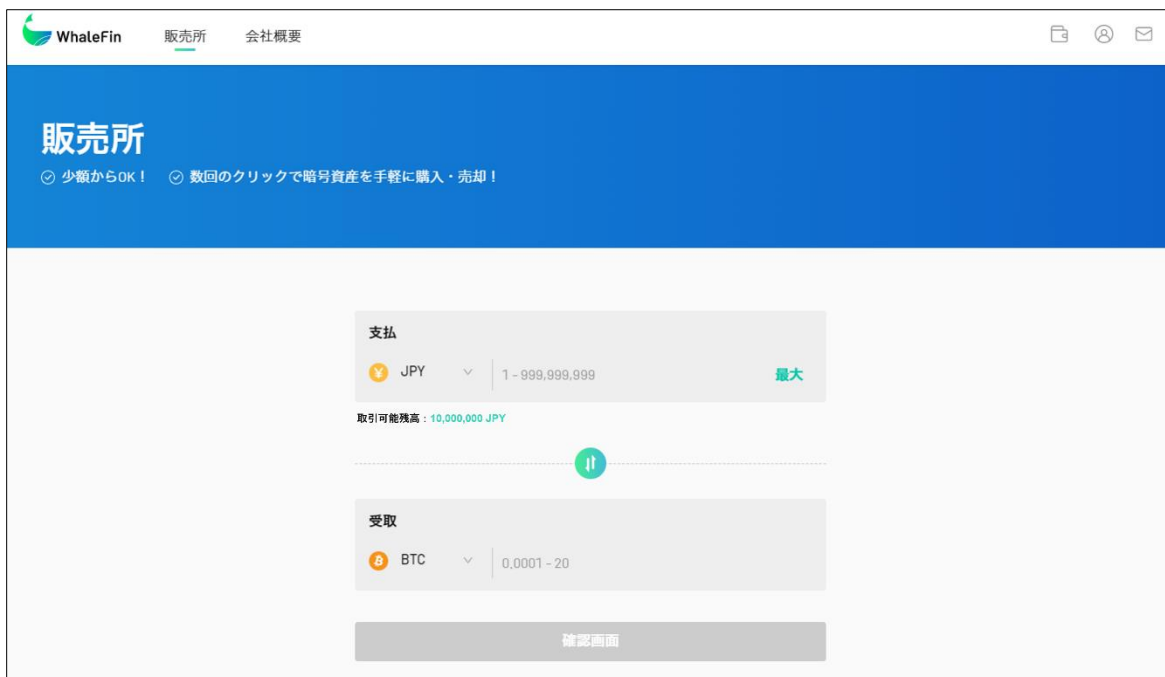
暗号資産交換業者である株式会社ディーカレット（本社：東京都目黒区、代表取締役：李 依錦）は、2022年9月22日、「Amber Japan 株式会社」（以下：当社）へと社名を変更し、世界的なデジタル・アセットのリーディングカンパニーである Amber Group（以下：アンバー・グループ）が提供するデジタル資産プラットフォーム「WhaleFin（ホエールフィン）」を日本で提供開始することをお知らせいたします。

社名変更の経緯

株式会社ディーカレットは、2022年2月にアンバー・グループの日本法人である WhaleFin Holdings Japan 株式会社を株主に迎え、日本でのサービス展開の準備を進めてまいりました。そして今回「WhaleFin」のローンチに合わせて、アンバー・グループの名前を冠した「Amber Japan 株式会社」へ社名を変更することに決定いたしました。

デジタル資産プラットフォーム「WhaleFin」

「WhaleFin」は、アンバー・グループの個人向けデジタル資産のオールインワンプラットフォームです。アンバー・グループが機関投資家およびリテール市場の双方にサービスを提供してきた深い専門知識に基づき構築されており、投資経験の有無に関わらず「デジタル資産のゲートウェイ」としてご利用いただけます。



「WhaleFin」の取引画面（一部）

今回のサービス提供により、これまでディーカレットで取り扱っていたビットコインやイーサリアムを始めとする暗号資産の売買および送受の機能を、簡単な操作でご利用いただくことができます。また、今後はアンバー・グループにおける高い流動性や運用能力を活かしたレンディングサービスの提供、世界的に著名なフットボールクラブとのパートナーシップを通じた NFT 事業の国内展開なども予定しております。

アンバー・グループ 最高経営責任者 Michael Wu のコメント

「アンバー・グループがグローバルに事業を展開する中で、世界の主要な暗号資産市場である日本市場に進出できることを大変嬉しく思います。私たちは、信頼できる流動性とセキュリティに支えられた高品質のデジタルファイナンスサービスを日本で提供できることを楽しみにしています。アンバー・グループは、暗号資産を通じてユーザーのデジタル資産を増やす革新的な方法だけでなく、誰もがアクセスでき楽しめる Web3 サービスの開発を目標としています。また、既存の枠組みを超えたエコシステムを構築し、新たな暗号資産サービスや市場における NFT の有用性を追求していく予定です。これは、世界をリードする暗号資産取引所としての当社の継続的な事業と連動しています。日本でパートナーを見つけたことを光栄に思うとともに、Amber Japan 株式会社と長期的に関係を深め、すべての人のための分散型未来を創造していきたいと考えています。」

Amber Japan 株式会社 代表取締役 李 依錦 のコメント

「今回のサービス開始により、アンバー・グループが誇る流動性やセキュリティのもと、日本の皆様により素晴らしいサービスを提供できることを非常に楽しみにしております。今後、我々は暗号資産交換業の運営と並行し、新規暗号資産のリスティング、レンディング、NFT など、既存の枠組みを超えた新たなエコシステム構築も検討しておりますので、『WhaleFin』を何卒よろしくご願ひ申し上げます。」

【アンバー・グループについて】

アンバー・グループは、アジア、ヨーロッパ、アメリカ大陸にオフィスを構え、グローバルに事業を展開するデジタル資産プラットフォームのリーディングカンパニーで、投資、融資、取引など、デジタル・アセットに関するあらゆるサービスを提供しています。アンバー・グループは Sequoia, Temasek, Paradigm, Tiger Global, Dragonfly, Pantera, Coinbase Ventures ならびに Blockchain.com などの著名な投資家から支持を得ています。

(詳細は <https://www.ambergroup.io>)

【会社概要】

企業名：Amber Japan 株式会社

URL：<https://www.whalefin.com/ja>

所在地：東京都目黒区下目黒 1-8-1 アルコタワー 7 階

代表者：代表取締役 李 依錦 (Li Yijin)

事業内容：暗号資産交換業

暗号資産交換業者 関東財務局長 第 00016 号

所属する認定資金決済事業者協会：一般社団法人日本暗号資産取引業協会

問い合わせ先：press@ambergroup.co.jp

※記載されている社名、製品名などは、各社の登録商標または商標です。

■暗号資産取引に係る主なリスク等

- ・暗号資産は、本邦通貨又は外国通貨ではありません。当社の取扱う暗号資産は、インターネット上で取引や発行が行われる「分散型暗号資産」であり、特定の国家及びその他の者によりその価値を保証されていません。
- ・暗号資産は、国・地域における法令その他の規制により、当該国・地域において利用又は保有が制限される場合があります。
- ・暗号資産取引では、取引価格の変動により、暗号資産の価値が著しく減少する可能性や損失が生じる可能性があります。
- ・暗号資産取引は、暗号資産を売買する際の売買価格差があり、相場急変時や流動性の低下時等は、売買価格差が広がることや、注文受付を中断する等により、意図した取引ができない可能性があります。
- ・暗号資産における移転の仕組みの破たんその他の理由に、暗号資産の価値自体が無価値となる可能性があります。
- ・倒産その他の事由により当社の事業継続に支障が出た場合には、預託された金銭及び暗号資産を返還することができなくなる可能性があります。
- ・秘密鍵を紛失した場合、保有する暗号資産を利用することができなくなり、その価値を失う可能性があります。また、秘密鍵を第三者に知られた場合には、お客様に不測の損失が生じる可能性があります。
- ・暗号資産は、対価の弁済を受ける取引相手の同意がある場合に限り、代価の弁済のために使用することができます。
- ・暗号資産取引に際しては「契約締結前交付書面」や「取扱暗号資産の概要説明書」等をあらかじめよくお読みいただき、内容を十分にご理解いただいたうえで、お客様ご自身の判断と責任においてお取引ください。ご不明な点がある場合には、必ずお取引開始前にご確認ください。
- ・注文発注時に取引画面に表示されている注文価格と、実際に約定した価格との間に差が生じる場合があります。お客様ご利用の端末と当社取引システム間の通信及び、相場の急変等でお客様の注文を受け付けた後の当社取引システムにおける約定処理に時間を要することで発生し、お客様にとって有利又は不利に働く場合があります。
- ・災害、公衆回線の通信障害、暗号資産の価値移転記録の仕組みにおける記録処理の遅延その他当社の管理し得ない事情により、お客様の意図した取引が行えない可能性があります。
- ・当社において各商品・サービスごとに所定の手数料をご負担いただく場合があります。詳しくは、<https://www.whalefin.com/ja/commission> をご参照ください。
- ・「暗号資産」とは、資金決済に関する法律第2条第5項に定める暗号資産を指しますが、当社では一部画面等で「仮想通貨（暗号資産）」又は「暗号資産（仮想通貨）」と表記させていただく場合があります。